＜様式１＞　管理運営状況評価書
【対象年度：令和5年度】　（　④社会体育施設　）

は選択入力項目　は自動計算のため入力不要

Ⅰ　施設概要・利用情報　（単位：人、%、円、日）

施設名	掛川市大東総合運動場・掛川市大東ビーチスポーツ公園運動場	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係名	スポーツ振興係

区分		内容　・　説明	
1 施設及び指定管理者の状況	(1)　設置条例名	掛川市スポーツ施設条例	
	(2)　施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民（東遠圏域）の健康及び体力を増進させるため	
	(3)　施設が有する設備、機能の概要	野球場(19,025㎡、両翼98m、中堅122m、観客席475席)、多目的広場(12,536㎡ソフトボール2面)、テニスコート(砂入り人工芝4面)、グラウンドゴルフ場（天然芝2面)、屋外プール(50m×9コース、25m×6コース)、管理棟、駐車場(400台)、ビーチスポーツ運動場（17,501㎡バレーボール4面）	
	(4)　施設建設年度	昭和51年度	
	(5)　耐震性能の有無	有	
	(6)　将来予想される改修経費（想定年度と費用見込み）	テニスコート人工芝張替(R6・1,300万円)	トイレ洋式化（R7～・400万円）
		野球場キュービクル更新（R7～・2,000万円）	
		野球場観客席取替（R7～・1,000万円）	
		野球場照明配管等更新（R7～・1,000万円）	
	(7)　指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体	
	(8)　指定期間	平成29年　４月１日　から　令和９年　３月31日　まで	
	(9)　債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※設定ありの場合、（期間　平成29年度　～　令和８年度　）（限度額　1,723,534　千円）	
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料＋利用料金併用制度	
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり（地自法第244条の2第7項による提出義務）　☐ 提出なし	
	(14)利用者満足度調査等実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合、（直近の実施年度　令和　5　年度）	

区分				R03実績	R04実績	R05実績	R06当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数		（目標値）	53,150	53,150	53,150	53,150	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
			（実績値）	36,990	37,412	34,022		
	内訳（施設・設備ごと）	①野球場		5,931	6,767	5,364		
		②多目的広場		8,028	8,151	7,804		
		③テニスコート		6,559	5,487	3,743		
		④グラウンドゴルフ場		13,278	13,284	13,147		
		⑤ビーチスポーツ公園		1,508	1,292	1,296		
		⑥プール		1,686	2,431	2,668		
	(2)稼働率（利用率）							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・設備ごと）	①野球場	A平日昼間	17.2%	8.8%	6.4%		算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			B平日夜間	15.9%	13.6%	0.0%		算出式：利用面数／（利用可能面数1×営業日数）
			C土日祝昼間	67.6%	67.2%	65.4%		算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			D土日祝夜間	16.8%	25.0%	0.0%		算出式：利用面数／（利用可能面数1×営業日数）
		②多目的広場	A平日昼間	6.2%	1.8%	3.9%		算出式：利用面数／（利用可能面数6×営業日数）
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
			C土日祝昼間	42.6%	38.1%	41.9%		算出式：利用面数／（利用可能面数6×営業日数）
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		③テニスコート	A平日昼間	9.5%	8.6%	7.7%		算出式：利用面数／（利用可能面数20×営業日数）
			B平日夜間	27.5%	16.6%	0.0%		算出式：利用面数／（利用可能面数4×営業日数）
			C土日祝昼間	79.8%	76.0%	72.3%		算出式：利用面数／（利用可能面数20×営業日数）
			D土日祝夜間	20.2%	15.6%	0.0%		算出式：利用面数／（利用可能面数4×営業日数）

2 利用状況	（施設・設備ごと）	④グラウンドゴルフ場	A平日昼間	87.2%	87.8%	85.8%		算出式：利用実績合計／（定員数128×開館日数）
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
			C土日祝昼間	91.5%	94.0%	91.7%		算出式：利用実績合計／（定員数128×開館日数）
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		⑤ビーチスポーツ公園	A平日昼間	5.9%	3.6%	1.7%		算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
			C土日祝昼間	26.9%	19.3%	27.3%		算出式：利用面数／（利用可能面数2×営業日数）
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		⑥プール	A平日昼間	15.6%	21.5%	20.1%		算出式：利用者数/（時間区分2×定員数：120人×営業日数）
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
			C土日祝昼間	18.0%	9.9%	16.8%		
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		

区分			R03実績	R04実績	R05実績	R06当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		378	370	423		
	(3)運営日数		313	314	316	312	
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	2.0	2.0	2.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区分		R03実績	R04実績	R05実績	R06当初予算額	備考
(1)運営コスト（A）	①人件費	11,045,420	10,910,897	11,261,688	10,906,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	269,045	292,677	308,466	240,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	14,069	96,746	278,996	113,000	
	⑤借上料	1,006,498	826,771	936,518	937,000	
	⑥保険料、消費税（租税公課）等	1,096,150	1,096,200	1,106,258	1,121,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	555,531	624,641	513,198	506,000	
	計	13,986,713	13,847,932	14,405,124	13,823,000	
	対前年度増減率		△ 1.0	4.0	△ 4.0	
区分		R03実績	R04実績	R05実績	R06当初予算額	備考
(2)施設コスト（B）	①管理委託費(外注費)	1,159,217	1,417,476	1,241,801	1,318,000	
	建物管理委託	1,159,217	1,417,476	1,241,801	1,318,000	
	②修繕費	972,896	1,070,080	723,461	520,000	
	③光熱水費	4,794,732	6,039,100	8,913,404	9,000,000	
	④燃料費	266,672	298,273	298,017	290,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	2,037,490	2,050,545	1,683,698	1,630,000	
	計	9,231,007	10,875,474	12,860,381	12,758,000	
	対前年度増減率		17.8	18.3	△ 0.8	
(3)トータルコスト（施設管理費　合計）（A）＋（B）		23,217,720	24,723,406	27,265,505	26,581,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		60.2	56.0	52.8	52.0	
(5)施設の収入　※1）下記3に入力する		4,379,655	4,252,910	4,527,000		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		31.3	30.7	31.4		

Ⅲ　収支差額の状況　　注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額　a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 施設利用料金収入	4,379,655	4,252,910	4,527,000	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額（ aートータルコスト）	△ 18,838,065	△ 20,470,496	△ 22,738,505	
c)　bに対する市の支出額（指定管理料）	19,501,000	19,501,000	19,501,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況　　（単位：円）

区分	R03決算額	R04決算額	R05決算額	備考
a) 自主事業の収入	477,850	365,558	659,480	
b) 自主事業の支出	280,950	276,000	276,000	
収支差額　a)－b)	196,900	89,558	383,480	
c) その他事業の収入	0	587,000	1,534,887	
d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額　c)－d)	0	587,000	1,534,887	

Ⅳ　担当課による評価

（1）施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	・安全対策について職員の知識の向上 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化する ・引き続き市民のニーズに応えられる施設管理サービスに努めること
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

（2）協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成　3点、8割達成　2点、6割達成　1点、6割以下の達成度　0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A　施設全体の満足度	90%以上	99.4%	3	・幅広い利用者層へのサービス展開、安心安全に利用できる施設運営 ・利便性を向上させるサービスを実施する
B　サービス内容の満足度	90%以上	98.2%	3	・より利用しやすい施設となるよう実態に合わせ、新イベント等を企画する
C　従業員応対の満足度	90%以上	99.4%	3	・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D　施設安全対策の満足度	90%以上	98.2%	3	・引き続き安全対策について職員の知識の向上、感染症対策への対応 ・引き続きヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を 実施すること。また、適切かつ柔軟な対応を行うこと。
E　美観・清潔感の満足度	90%以上	98.2%	3	・引き続き清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化すること
F　施設の利用者数	50,450	34,022	1	・安心安全にスポーツができる機運を醸成し、自主事業を計画するなど、 施設の利用者数の目標を達成すること

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

（3）収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	・収支バランスの改善（黒字化） ・物販の販売促進や新規事業による収入の増加 ・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めるとともに、新規事業を計画し、収支バランスの取れた経営に努めること
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

（4）安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	・災害時における職員の対応手順の理解の向上 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な対応を行うこと
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

（5）本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	・中長期修繕計画を作成
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

（6）総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・収支バランスの改善（黒字化）、感染症対策への対応 ・休業日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、引き続き収支バランスの取れた経営に努めること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な対応を行うこと
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	25	／33

Ⅴ　その他自由意見